

しおのかぜ
潮の風

平成17年5月12日(木)

第1号

県立鶴翔高等学校 学校だより

一期生200人が入学

4月7日(木)

福元紘県教育長，斉藤洋三阿久根市長をはじめ多数の来賓と保護者の皆様に御出席いただき，開校式と第1回入学式を挙行いたしました。

入学者数	男子	女子	合計
総合学科	74	46	120
農業科学科	35	5	40
食品技術科	24	16	40
合計	133	67	200

福元教育長からは，再編整備第1弾の鶴翔高校に対する県の取り組みや支援の姿勢が，また，斉藤市長からは，地元が鶴翔に寄せる期待などが，それぞれ語られました。

猿渡嵩之君は，新入生代表として，夢や決意を述べながら，高校生活でベストを尽くすことを誓いました。永野勉校長は，県や地域の関係者への感謝とともに，「地域の誇りとなり，みんなに愛される高校を，一緒に創っていこう」と，新入生に呼びかけました。

式が終了して，校長室においてになった来賓から，「生徒達の返事や挨拶も大変よかったが，特に，保護者の皆様が，非常に熱心に，来賓祝辞や校長式辞を聞いていらっしゃるのが印象的で，鶴翔は，保護者の皆様の姿勢や取り組みも，他の学校とは違うのでは。」という話もありました。



《ありがとうございます！》

制服セミナー 4月11日(月)

鶴翔高校の制服のデザイン・製作を担当した制服会社デザイン室長の佐野勝彦先生に，「制服とは」「鶴翔の制服を最も美しく着るには」等の内容で，講演をいただきました。

『県下—シンプル』だけど，生徒一人ひとりのこれからのがんばりで，『県下—きらきら輝く』制服になるものと思います。

友情と規律の宿泊研修

4月18日(月)～20日(月)



入所式 研修センター所長の奥屋先生は，鶴翔の新聞記事を引用しながら，歓迎と激励のことばをくださいました。

鹿児島市の県立青少年研修センターで宿泊研修を実施，学級対抗オリエンテーリング・進路や農業に関する講義・校長講話に加え，学習タイムを設定，国・数・英の特別授業と自習に取り組みました。

通学バス運行順調

学校乗り入れの長島方面・川内方面からのバス，阿久根駅からのシャトルバスとも順調に運行されていて，通学に大変便利になっています。

毎朝，長島・川内方面とも，それぞれ約40人が，阿久根駅からのバスは，約30人が，利用しています。

関係の皆様にご感謝申し上げます。